

## EOS SENTRY3 説明書

### EOS SENTRY2 からの主な変更点

液晶が大きくなり表示がさらに見やすくなりました。

対応バッテリーが以下の物になります

- LiPo (リチウムポリマー)
- LiFe (リチウムフェライト)
- HVLi (ハイボルテージリチウムポリマー)
- NiCd (ニッカド) ※接続した際は NiMh で表示されます
- NiMh (ニッケル水素)

リチウム系パック (リポ、リフェ、HVリポ) は 2S から 8S まで測定できます。

※バランス端子が XH タイプ以外のバッテリーは正常に読み取れない場合がございますので、その場合はバッテリーに対応したバランスアダプタを接続して測定してください。

NiMh は 5~25V まで測定が可能です。※JST コネクタでのみ接続できます。

MODE 切り替えで Store モードと Balance モードが追加されました。

### ご使用方法

リチウム系パックを測定する場合は、9 ピンコネクタにバランスコネクタを接続して行います。オート選択ではありませんので、接続したバッテリーの種類を TYPE ボタンでお選び下さい。

ニッカドニッケル水素バッテリーは JST コネクタ型のピンになります。(ニッカドニッケルバッテリーの場合はトータル電圧の表示のみとなります。)

接続しますとバッテリー全体の電圧と推定残量が表示されます。どの種類のバッテリーでも電圧表示は変わりませんが、バッテリーの種類ごとに電圧が違いますので残量表示が異なります。異なるバッテリータイプが表示された場合は TYPE ボタンを押して正しいタイプに変更してください。

MODE ボタンで Store を選択しますとストアモードとなりストア状態まで放電を行います。

※1セルあたり 3.8V 以下の場合には行いません。(このモードはLiFeには対応していません)

Balance を選択しますとバランスモードとなり、最高電圧のセルを最低電圧のセルとの平均電圧に自動で合わせます。

